

大津市立逢坂小学校

令和4年度
エコ・スクール活動報告書

活動テーマ

学ぼう 守ろう つながろう ～一人ひとりの力が大きな力に～

実践事例について

1年生は「自然の素晴らしさ」、2年生は「多種多様な生き物の存在」、3年生は「家庭・学校での環境保全活動」、4年生は「地域の環境保全活動」、5年生は「滋賀県の環境問題」、6年生は「地球の環境問題」をテーマに、全学年で系統的に環境学習に取り組んでいる。また、委員会では、紙のリサイクルの推進や節水の呼びかけ、逢坂水族館の管理・運営、栽培活動として逢坂スマイルレインボーロードに取り組んでいる。

学校紹介

本校は、大津駅の南側に位置する全校児童470名、クラス数20の小学校である。1997年にはビオトープ、2008年には新校舎、2012年には新体育館が完成するなど、設備にも恵まれている。また、本校は、平成16年度から継続的にエコ・スクール事業に参加し、認定を受けている。さらに過去には、「しが環境教育リーディング事業」にも参加し、『生涯にわたって環境保全活動に取り組む子どもの育成』を目指して、協同的な学びや、ESD（持続可能な開発のための教育）の概念を取り入れた研究を、生活科や総合的な学習の時間に進めてきた。さらに近年では、公益財団法人三菱UFJ財団の支援を受けてビオトープの整備にも取り組んでいる。



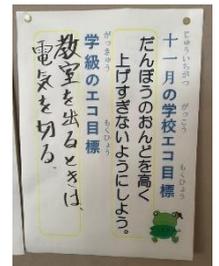
キックオフ宣言

今年度も校内のエコ・スクール活動をスタートさせるキックオフ宣言に取り組んだ。今年度のテーマは『学ぼう 守ろう つながろう ～一人ひとりの力が大きな力に～』とした。話し合いの中で出てきた「身近な小さなことをいっしょにやり続けることが大切だ」という気持ちを込めて、活動テーマを決定した。そして、エコキララ委員会、自然キラキラ委員会の各委員長が、エコ・スクール活動を始める決意として全校放送を行い、今年度の活動がスタートした。

各委員会の取組

◎エコキララ委員会（リサイクル委員会）

今年度も毎月エコ目標を委員会で考え、それを各教室に広めることで、全校挙げてエコ活動に取り組めるよう呼びかけた。また、教室の古紙を集める「リサイクルボックス」を定期的に点検・回収し、気持ちよくリサイクルに取り組める環境づくりに努めた。ペットボトルキャップの回収にも力を入れ、全校に広く呼びかけた。ペットボトルキャップは会社に引き取ってもらい、ワクチンに換えることで社会貢献につなげた。



◎自然キラキラ委員会（飼育・栽培委員会）



昨年度から引き続き逢坂水族館の管理・運営に加え、学校夢づくりプロジェクトとしてフラワーロード作りに取り組んだ。1学期には昨年同様「スマイルレインボーロード」の充実にも努めた。各学級でサルビアを種から育ててもらい、初夏に移植して児童や地域の方々に気持ちの良い朝を迎えてもらえるようにした。2学期には、たて割り班でフラワーバスケットを作成できるよう準備した。飾られたバスケットを見て「花がきれいに咲いてうれしい」と多くの児童が自然への関心を高めることができた。今後は、昇降口にある「逢坂小水族館をきれいにしていく計画」をしている。

各学年の取り組み

◎1年生

生活科「きれいにさいてね」

アサガオの栽培活動では、春に種をまき、生長の様子を何度も観察した。夏には、咲いた花で押し花や色水を作ったり、種を取ったり数えたりした。たった3つの種から、100個以上の種がとれることに驚き、生命の力強さを感じることができた。また、秋には枯れたつるを使ってアサガオリース作りに取り組んだ。



◎2年生

生活科「いきいき キラキラ 生きている」

1年間を通して、サツマイモやミニトマト、ダイコンなどの季節の野菜を育てた。また、春にはビオトープ、校庭などを探検し、生き物とふれあう活動を行った。見つけた生き物を実際に飼育することで、生き物への愛着心が強まり、環境を大切にしようとする気持ちが育った。



◎3年生

総合的な学習の時間「身の回りのエコを探ろう～私たちはエコ・スクールキッズ～」

18年連続でエコ・スクールに認定されている逢坂小学校でのエコ活動や家庭でしているエコに関わる取組について調べた。また、分別してゴミを出している様子から3Rについて学び、「ごみの減量」や「海外のエコ」、「節水・節電」など関心を持ったことから調べ学習を進めた。分かった事を模造紙にまとめ発表し、自分でできることを考え、一人ひとりキックオフ宣言を行った。



◎4年生

総合的な学習の時間「吾妻川の秘密を探ろう～逢坂エコレンジャー～」

1学期には、地域の川である「吾妻川」に出かけ、川の水質や川に生息する水生昆虫などについて調べた。2学期には、森林学習と吾妻川の学習を絡め、川や自然にとっての森林というテーマから森林の水を貯める役割や災害を食い止める役割などについて学習した。3学期には、森林と川の結びつきを学んだことで改めて川の大切さについて考え、子どもたち自身で川を大切にしようと発信した。



逢坂小マスコットキャラクター
モリアオ丸くん

◎5年生

総合的な学習の時間「びわ湖環境学習」



琵琶湖での体験活動などを通して、外来種の問題やヨシの減少など、追求したい課題について調べ、分かったことや考えたことを模造紙やタブレットにまとめて4年生に発表した。また、この学習を進めていく中で、これからの琵琶湖をどのように守っていくか一人ひとりが考えた。水を汚す、外来種を増やす、ゴミを出すなど、どの問題にも人が関わっていることに気づき、責任をもって行動し、自分の生活を見直すことの大切さを学んだ。

◎6年生

総合的な学習の時間「未来のためにわたしたちができること」

地球規模の環境問題について課題を見つけ、グループで研究を進め、ポスターセッションを行った。その後、衣服メーカーの協力を得て、着なくなった服を集めて難民キャンプに送る「服のチカラプロジェクト」に取り組んだ。このプロジェクトを通して、難民を救う取り組みについて興味を持ち、服を大切にしたいという気持ちや他にも難民を支援することはできないかという思いを持つことができた。



◎わかば学級

自立活動・生活単元学習「大きく育てね」

昨年度から引き続き、季節の野菜の栽培活動を行った。キュウリ、ナス、ピーマン、ジャガイモ、サツマイモ、ダイコン等、たくさん収穫し、喜ぶが見られた。一人一鉢責任をもってお世話をすることで、命を育て、大切に作る経験ができた。また、栽培や収穫を通して、自然環境への関心を高めることができた。



学校名	大津市立逢坂小学校
住所	大津市音羽台6番1号
電話番号	077-522-6753
E-mail	osaka@otsu.ed.jp
URL	http://www.otsu.ed.jp/osaka